



第2章 町田市の子どもを取巻く状況

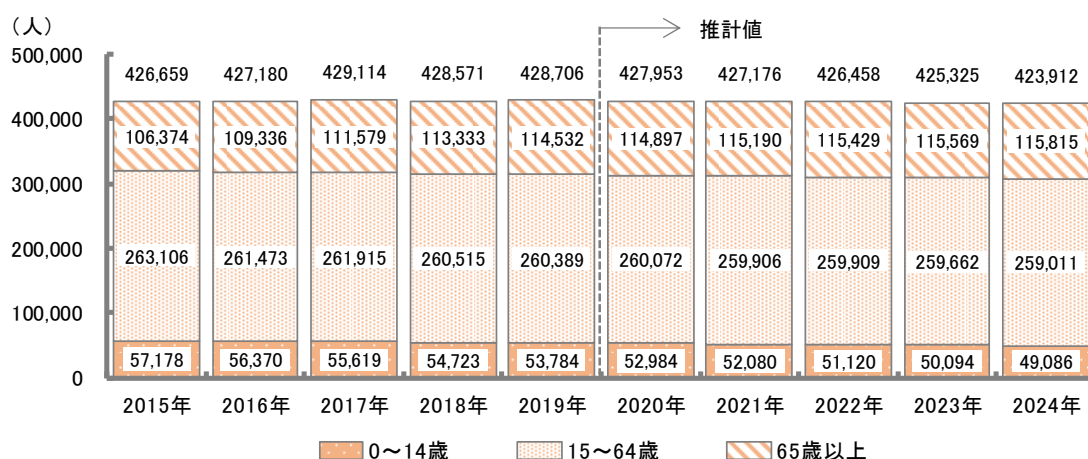
1 子どもと家庭の現状

(1) 人口の推移

本市の総人口は、2019年4月1日現在で428,706人となっています。

年齢3区分別人口推移をみると、2015年以降、0～14歳、15～64歳は減少傾向にあることに対し、65歳以上は増加傾向であり、今後も増加していくことが見込まれます。

年齢3区分別人口推移と推計

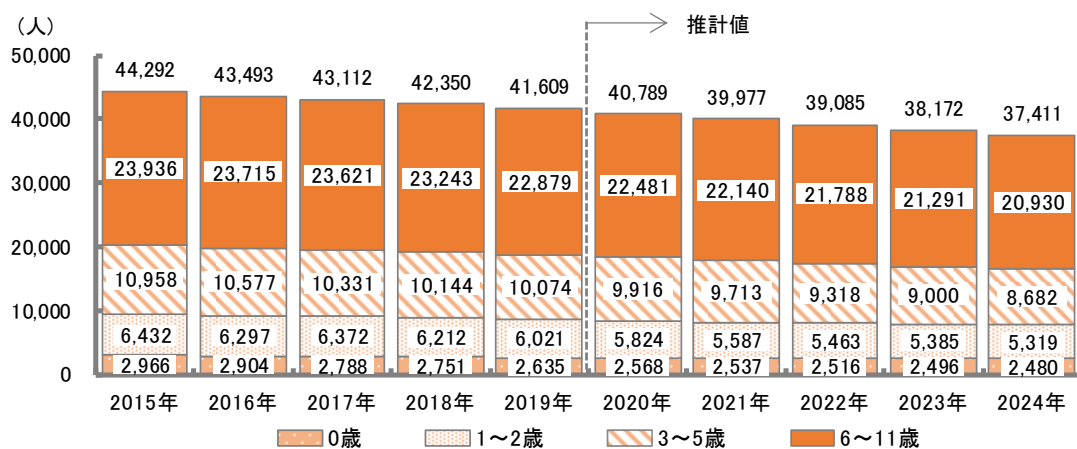


資料：住民基本台帳（各年4月1日現在）

※ 総数には年齢不詳を含みます。

本市の0～11歳までの人口推移をみると、2015年以降減少傾向にあり、2019年4月1日現在で41,609人と、5年間で2,683人減少しています。今後も減少傾向は続くことが見込まれます。

年齢別子どもの人口推移

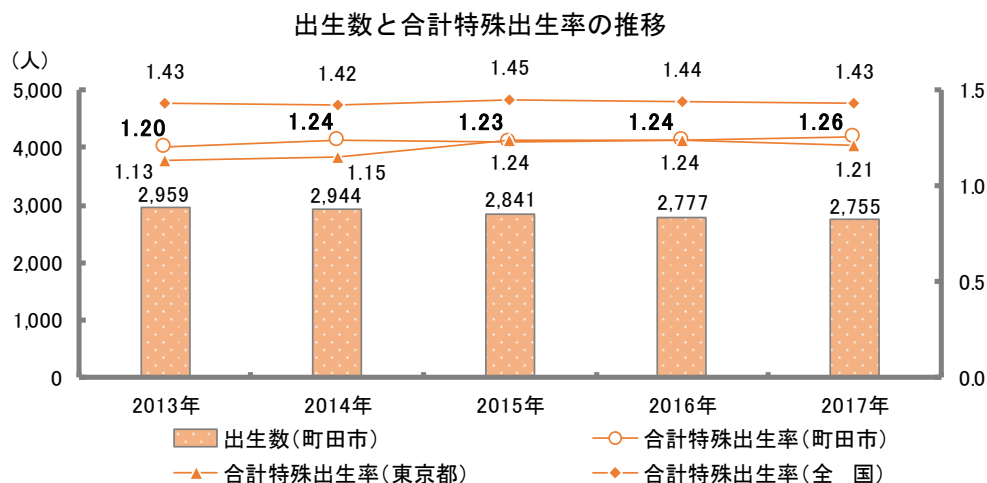


資料：住民基本台帳（各年4月1日現在）

(2) 出生数と合計特殊出生率

本市の出生数の推移をみると、2013年以降減少傾向にあり、2017年には2,755人と、5年間で204人減少しています。

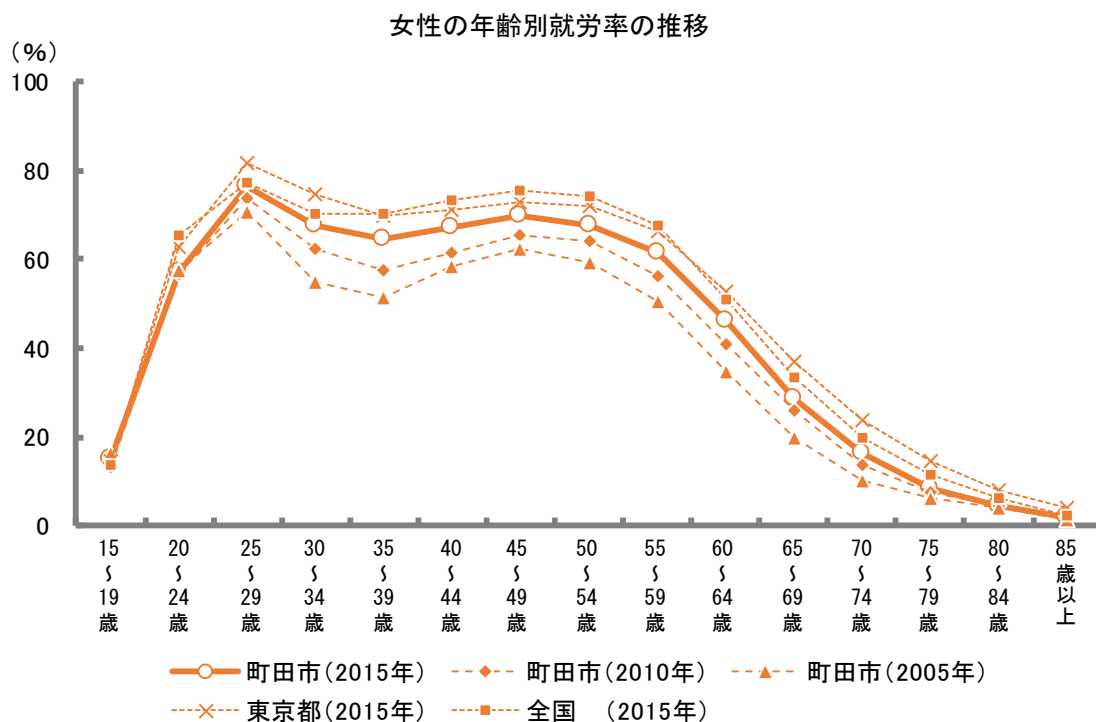
合計特殊出生率の推移をみると、東京都をほぼ上回っているものの、全国の平均を下回る水準で推移しています。



資料：東京都福祉保健局「人口動態統計」
全国は厚生労働省「人口動態統計」

(3) 女性の就労状況

本市の女性の年齢別就労状況をみると、増加傾向にあり、特に30～44歳の就労率が増加していますが、東京都や全国と比較するとやや低い水準にあります。



※ 就労率には完全失業率は含まれていません。

資料：総務省統計局「国勢調査」

(4) 子育て世帯の状況

本市の核家族世帯^{※1}数の推移をみると、一般世帯^{※2}数とともに年々増加し、2015年で112,484世帯となっています。3世代世帯については、減少傾向にあります。

また、ひとり親世帯（父子世帯数・母子世帯数）は2010年と比べて、2015年はほぼ横ばいとなっています。

一般世帯数の推移

	2005 年	2010 年	2015 年
一般世帯数	162,999	179,923	186,454
3 世代世帯	6,447	5,431	4,330
核家族世帯	103,548	110,543	112,484
18 歳未満親族のいる父子世帯	210	336	311
18 歳未満親族のいる母子世帯	2,117	2,425	2,485

資料：総務省統計局「国勢調査」

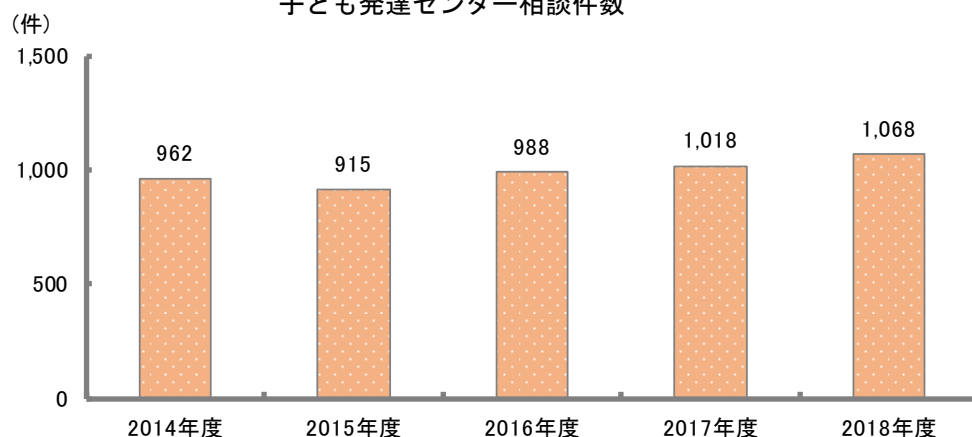
※1 核家族世帯とは、夫婦のみの世帯、夫婦と子どもから成る世帯、男親または女親と子どもから成る世帯。

※2 一般世帯とは、住居と生計をともにしている人の集まり、または1戸を構えて住んでいる単身者(学生の寮や寄宿舍、社会施設の入所者などの施設等の世帯は除く)。

(5) 子ども発達センター相談件数

子ども発達センターの相談件数の推移をみると、増加傾向にあり、2018年度で1,068件となっています。

子ども発達センター相談件数



資料：町田市子ども発達センター

(6) 子ども家庭支援センター相談件数

子ども家庭支援センターの相談件数の推移をみると、増加傾向にあり、特に、虐待の件数が増加し、2018年度で620件となっています。

子ども家庭支援センター相談件数

	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度
虐待	405	410	465	497	620
養護	198	126	107	111	86
発達・発育	8	1	1	0	0
育成	154	33	9	17	11
非行等	11	2	4	3	1
その他	1,313	1,575	2,051	2,412	2,889
合計	2,089	2,147	2,637	3,040	3,607

資料：町田市子ども家庭支援センター



【え：大蔵保育園】

2 子ども・子育て支援の現状と課題

(1) 子どもの権利が守られること

子どもは、ひとりの人間として尊重され、精神・身体的に最大限に能力をのばし、成長する権利があります。本市でも、子どもはひとりの市民として意見を表明すること、自分らしく安心して暮らせることなど、子どもの権利を守ることを重要視しています。その中で、子どもが町田市に愛着を持ち、「将来も町田市に住み続けたい」と思えるような働きかけを行っていくことが必要です。

取組みの1つとして、子どもがひとりの市民として「意見を表明する権利」を推進する「子どもの参画」を広めています。子どもの意見を施策に反映させるため「市民参加型事業評価」※¹への高校生世代の参加や、子どもに地域への関心を持ってもらうため「若者が市長と語る会」※¹で、子どもと市長が直接意見を交わすことなどを行っています。また、これらの取組みが評価され、本市は日本ユニセフ協会が推進する「日本型子どもにやさしいまちモデル」の基準づくりに参加しています。今後はさらに、市全体の施策の検討へ「子どもの参画」を拡充していくことが必要となります。

そして、子どもが「自分らしく安心して暮らす権利」が守られることが重要です。全国的に深刻な児童虐待事件が後を絶たず、本市においても引き続き、児童相談所などの関係機関と緊密な連携を図り、発生予防からアフターケアまでの一連の支援、子どもが相談しやすい仕組みづくりや、その周知活動などを行っていくことが必要です。子どもに向けての取組みとして、子ども専用相談ダイヤル「まこちゃんダイヤル」や、子ども家庭支援センター職員が小学校に出向き、寸劇などを行う「出前講座（子ども向け虐待防止啓発活動）」※²を行っており、今後も子どもの相談支援や児童虐待についての理解を深める活動を続けていきます。

※¹ P 2 9 事業案内「町田市市民参加型事業評価・若者が市長と語る会」に掲載

※² [主な取組] P 7 7 II-3-(3)「虐待の防止と支援の充実」に掲載

(2) 子育て家庭への支援

女性の社会進出や、共働き家庭の増加による生活様式の変化などから、保育を必要とする子育て家庭は増えています。本市でも保育所等の増設や、「送迎保育ステーション事業」※¹など、待機児童解消に取り組んでいます。その結果として、2019年4月には待機児童数が127人になり、2001年以降最も少ない人数となりました。しかし、依然として、1歳児を中心とした待機児童は解消されていません。今後も保育を必要とする家庭が増えることが予測される中で、保護

者の利用希望（保育ニーズ）を適切に把握しながら、待機児童の解消に向け、保育施設の整備に取り組んでいきます。

また、子どもや子育て家庭を取巻く環境が多様化する中、施設の数などの「量的拡充」だけでなく、提供されるサービスの「質の向上」に努める必要があります。さまざまな生活様式に合ったサービスを選択できるようにし、子育て家庭に支援を行っていきます。

社会的には、ひとり親家庭などの経済状況が子どもの育ちに影響を及ぼす、いわゆる「子どもの貧困」が注目されています。支援が必要な家庭を、適切なサービスや支援に結び付けるとともに、「子ども食堂」など地域の支援者と連携しながら、支援を行うことが求められています。

本市においても、経済的な課題を抱えた家庭が見られ、2016年度に「町田市子育て支援ネットワーク連絡会レポート（子育て世帯の自立応援プロジェクト実施計画）」※2を策定し、支援を円滑に進められるようにしました。その他にも、ふるさと納税を活用した「おうちでごはん事業」※3を行い、ボランティアが手づくりのお弁当を届けることで、家事の負担軽減や親子間でのコミュニケーションの時間の増加を目指しています。また、この事業では、お弁当の配達以外にも町田市社会福祉協議会の職員が家庭を訪問し、相談支援を実施しています。

さらに、子どもの発達に不安を抱え、子ども発達センターへ相談をする家庭も増えています。本市では、必要な支援や保護者の不安軽減につながるように「町田市子ども発達支援計画」※4を2017年度に策定し、支援が切れ目なく続くように計画を推進しています。今後もより一層、相談窓口や事業の周知に努めていく必要があります。

※1 〔主な取組〕P58Ⅱ-2-（1）「多様な保育の充実」に掲載

※2 P69Ⅱ-3-（2）「ひとり親家庭・貧困への支援」に掲載

※3 P46事業案内「おうちでごはん」に掲載

※4 P63Ⅱ-3-（1）「発達に支援が必要な子どもと家庭への支援」に掲載

（3）地域と子育て

子どもが地域（人・場所・機会）とつながり、家族以外の人と関わることで新たな考えや刺激を受け、コミュニケーション能力や、子どもの自尊心、自己肯定感の向上につながっていきます。そのためには、さまざまな体験や世代間交流ができる場を充実させることが必要です。

本市では、子どもの居場所※1づくりとして、冒険遊び場や子どもクラブなどの整備を進めております。その中で、放課後の子どもの居場所の1つである放課後子ども教室「まちとも」では、地域の人材を活用※2して事業を行い、質の向上を

図るために、子どもセンターの職員が定期的に巡回し、必要に応じて相談を受け、助言を行っています。また、地域子育て相談センターでは、地域のさまざまな人材を発掘し、世代を超えて地域の方が活躍できる場や機会をつくっています。引き続き、子育て施策と地域のつながりを強化し、地域全体で子育て支援ができる仕組みづくりを形成することが必要となります。

※1 P94事業案内「子どもの居場所について」に掲載

※2 P86Ⅲ-1-(1)「地域連携・人材育成の推進」に掲載



【え：大蔵保育園】